

「香りの里」滝上町が誇る 希少な和ハッカ栽培

(株)滝上町和ハッカ・ラボ

代表取締役 藤村 利史さん (ふじむら としふみ)

滝上町商工会 巻島 純一郎さん (まきしま じゅんいちろう)

農山漁村における地域の活性化や、個性的で魅力ある地域づくりの優れた活動を紹介するシリーズ。

今回は「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクールで奨励賞を受賞した「(株)滝上町和ハッカ・ラボ」の皆さまに、和ハッカ畑でお話を伺いました。

《生産農家と商工会の連携で設立》

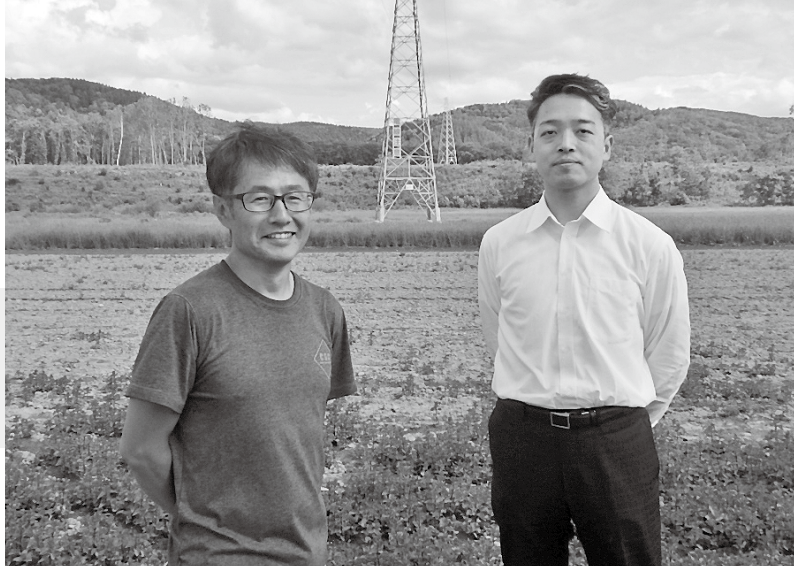
旭川市から車で約2時間半。「香りの里」と呼ばれる滝上町は、日本最大級の広さを誇る芝ざくらの「花の香り」、主要産業である「木の香り」、そして、日本一の生産量を誇る「和ハッカの香り」など、季節ごとにさまざまな自然の香りが漂うまちです。

「(株)滝上町和ハッカ・ラボ」は、生産農家3戸と滝上町商工会が連携し設立されました。

日本一の栽培面積を誇る和ハッカ栽培は、雑草取り、収穫、蒸留など、ほとんどが手作業のため手間がかかり、それに見合った収益も見込めないため生産農家が激減していくなか、希少価値に魅了されたメンバーたちが、国産ハッカを途絶えさせてはいけない、守っていかなければとの思いで、アウトドアミストなどの商品開発、販路開拓、イベントなどのPR活動に精力を注いできました。



アウトドアミスト
SUUT COOL



《北海道最強コンビニエンスストアとの出会い》

販路拡大を図るなか、2018年北海道発大手コンビニ「セイコーマート」から、和ハッカを使った商品を販売したいと依頼が飛び込んできました。

“チョコミントアイスバー” “和ミントモヒート” “ミントキャンディー” “飲むチョコミント”などが次々と商品化され、これからの暑い夏のおすすめは、清涼感がクセになる“和ミントソーダ”です。ぜひご賞味あれ！



《和ハッカを守るために》

「(株)滝上町和ハッカ・ラボ」が目指すところは、生産農家を増やし、滝上町の和ハッカの知名度を全国区に拡げることです。

後継者がいない現在、会社として生産農家を守っていく仕組みを構築することに重点を置き、滝上町商工会と強力なタッグを組んで、滝上町から和ハッカの魅力を発信していきたい。

15年前ハッカに魅せられて農家となった藤村さん、地域を盛り上げたいという巻島さん、お二人の情熱が、太陽が降り注ぎ、時折風と共にハッカの爽やかな香りを運んでくるハッカ畑で、心地よく響いてきました。

当協会ホームページ、「わが村は美しくー北海道」運動第1～9回受賞団体の活動概要をまとめた冊子『生産空間の活性化に資する地域事例集』をご覧ください。

